

ひょうご介護サービス情報公表活用制度の調査等の結果

1 調査等の実施機関

名 称	有限会社 エヌエスピー損害保険サービス
所 在 地	神戸市西区枝吉1丁目215番地
実 施 日	平成25年7月24日

2 介護サービス事業所情報

(1) 事業所概要

事 業 者 名	株式会社 神戸介護サービス
事業所名称	神戸西リハビリデイサービスセンター
種 別	通所介護 予防通所介護
指定年月日	平成20年1月1日
管理者氏名	福井 明美
所 在 地	神戸市西区伊川谷町有瀬1261番地
電 話 番 号	078-904-7073
F A X 番 号	078-904-7073
ホームページURL	なし

3 アセスメント結果

<p>総評</p> <p>利用者の心身機能の維持向上と、社会的孤立感の解消、並びに家族の身体的、及び精神的負担の軽減を図るという「運営方針」のもと、誠実に諸事遂行されていると思います。</p> <p>あくまでも「利用者本人の側」に寄り添う姿勢を感じました。</p> <p>事業者のコメント</p> <p>当施設は、ご利用者本人の自立度を高めることにこだわり、短時間のトレーニングをプログラムの柱とし、特に「歩行訓練の向上」を第一に考えながら、QOLの向上を図っています。</p> <p>個人に合わせたトレーニングプランを作成し、無理なく安全に機能回復訓練を行うだけでなく、体力測定等を行って機能評価をしながら、目的をもってトレーニングを継続されるように、指導・援助させていただいております。</p> <p>また、家に閉じこもりがちな高齢者の方へ、トレーニングを通じて身体機能の増進を図るとともに、コミュニケーションの場となることを目指して着実に推進してまいります。</p>
--

4 具体的な事業所の取り組み等

大項目

1、介護サービス内容に関する事項

「介護サービス情報の公表」制度について、十分に理解して頂き書類などもきちりと整備されている。

アセスメントも毎月見直されて、機能訓練などの内容も随時見直されて、実施されている。

広報誌も作成されているが、個別配布が難しそうなので、配布方法をもう少し考えていく必要があるそう。

広報誌が十分活用される事が今後の課題

2、介護サービスを提供する事業所、又は施設の運営状況に関する事項

マニュアル類は整備された上、追加資料なども活用して、マニュアル見直しなどを議題とする会議も行われている。

外部研修受講後、随時事業所において、全スタッフ研修を実施。

毎月、全スタッフで会議を実施することにより、細部に亘り利用者の状況が把握されている。

特徴として

機能回復訓練はバイタルチェック・準備体操の後、マシーントレーニング組とチェアエクササイズ組と前後半に分かれて、休息を挟みながら無理の無いようにトレーニングを実施（柔道整復師の指導）

短時間デイサービス・機能訓練重視デイサービス、コミュニケーションの場の提供・個人に合わせた安全な場所でのトレーニング・・・等を基に「小さな一歩・大きな前進」を目指しています。

総評の補足として

「介護サービス情報の公表」制度があることにより、関係書類なども、十分に整備されており、事業所側としても常に向上意識を持って日々のサービスに活用されております。